

# かわにし市議会だより

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp>

平成16年(2004年)1月25日

NO.145

発行：川西市議会

編集：広報委員会

TEL 072-740-1255

FAX 072-740-1318

## 留守家庭児童育成クラブ 設置・管理条例を審議 下水道条例の一部改正案なども



平成15年第6回定例市議会は、去る11月28日に招集され、12月22日に25日間の会期を終えました。この定例市議会では、留守家庭児童の健全育成の向上を図るための留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例制定案をはじめとして、下水道経営の基盤強化を図るため、一般汚水及び公衆浴場汚水に係る下水道使用料を改定する下水道条例の一部改正案など、合計32の案件を審議しました。

### 12月定例会

- 第1日(11月28日)**  
○会期の決定  
○兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更など〔21議案〕⇒市長提案説明  
○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正〔1議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託  
（常任委員会審査（本会議休会中））  
・・・委員長報告・質疑・討論・表決（議案熟議）
- 第2日(12月3日)**  
○兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更など〔21議案〕⇒質疑・委員会付託  
○議案〔4件〕⇒委員会付託  
○一般質問
- 第3日(12月4日)**  
○一般質問  
（常任委員会審査）
- 第4日(12月17日)**  
○平成15年度一般会計補正予算など〔6議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託  
（常任委員会審査）
- 第5日(12月22日)**  
○兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更など〔27議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決  
○議案〔1件〕⇒継続審査  
○議案〔1件〕⇒表決  
○議案〔2件〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決

### “留守家庭児童の健全育成”さらに適切な対応を

この12月定例会では、「川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例の制定案」を審議しました。

これは、近年の少子化の進行、夫婦共働き一般化、児童をめぐる問題の複雑化・多様化に対応し、留守家庭児童の健全育成の向上を図ることを目的とした条例を、新たに制定しようとするものです。

その審査では、特に「育成料」の有料化に関し、活発な質疑が交わされました。今後とも安心して子育てできる環境づくりを総合的に進めることが望まれます。

また、この定例会では、「川西市下水道条例の一部を改正する条例の制定案」についても審議しています。

これは、下水道の水洗化人口普及率のさらなる向上を図り、老朽化に伴う下水

道管等の維持管理に努め、下水道の経営基盤の強化を図るため、一般汚水及び公衆浴場汚水に係る料金を平均24.9%引き上げようとするものです。

その審査では、市民生活に欠かせない下水道であるだけに、改定に対する具体的な算定方法や効率的な下水道事業経営などについて、活発な論議が交わされました。

市民の皆様におかれましては、新たな夢と希望をもって、輝かしい新年をお迎えのことと思います。

本年は、市制施行50周年という記念すべき年にあたります。このような節目の年にあたり、さらに大きく飛躍するよう皆様と共に英知を出し合い、活力に満ちた「わがまち川西」を目指したいと思っております。

本市では、新たなまちづくりの目標と方向性を示す新たな総合計画「川西こころ街計画2012」が昨年4月からスタートしています。

市議会といたしましては、「わがまち」と実感できる「夢現都市」に向けて、市民の皆様と手を取り合いながら、精一杯の努力をしてまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

この一年が、皆様にとって実り多き年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

新春を  
迎えて



議長	山口 嘉和	副議長	宮路 尊士	議員	向井 陽子	北井 哲仁	倉谷 八千子	村上 祐章	吉田 恭進	松田 真智子	大谷 美智子	黒田 由之輔	住田 一郎	土谷 博夫	西山 幸夫	吉富 忠勝	梶田 謙治郎	越田 忠司	安田 忍哉	中礼 思哉	菅原 輝男	江見 悠子	角谷 秀雄	岩田 弘隆	横谷 水	志水 隆	辻田 義孝	土田 桂子	久保 義孝	黒田 敏廣	安田 廣
----	-------	-----	-------	----	-------	-------	--------	-------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	------



# 一般質問

要旨

一般質問は、本会議第2日目と第3日目の2日間にわたり行われ、13人の議員が、40項目について質問しました。  
これらの質問のうち、13項目について、質問と答弁の要旨を掲載しました。  
なお、要旨を掲載していない質問項目は、下段の「一般質問項目（掲載分を除く）」をご参照ください。

環境  
保全

## 美しい自然が残る“猪名川溪畔林”

「森林ボランティア講座」に活用できないか

**議員** 本市では、平成15年11月に森林ボランティア講座が開講され、市民や関係者からも高い評価と関心が寄せられている。

そこで、美しい自然が残る猪名川溪畔林を演習林とし、受講生の協力のもと、遊歩道の整備や貴重なエド

ヒガン桜の保護などの活動を行うことはできないか。

**生活・人権部長** 森林を整備することは、森林の持っている水源育成や、二酸化炭素の吸収等の多面的な機能をより発揮させることとなり、地球環境を守ることにつながる。



そうしたことから、今回、3年計画で森林ボランティア団体育成のための講座を開設し、山下古城山を活動拠点として、下草刈り、枝打ちの実技などを行うほか、本年度については、県立一庫公園内にある炭窯を活用して、体験学習を計画しているところである。

猪名川溪畔林での活動については、専門家、関係課等と協議しながら、検討していきたい。

企画  
政策

## コミュニティバスを導入し交通不便地域の解消を

**議員** 全国各地で、交通不便地域の解消などを図るため、コミュニティバスの運行がなされている。

本市においても、各地域から、バス運行の要求があるが、これまでの検討経過を伺いたい。

**企画財政部長** コミュニティバスについては、平成9年度に路線バスの空白地域の解消を図ることなどを目的に、市民バス検討プロジェクトチームを設置し検討を進めており、平成13年度には、市立川西病院を經由

する能勢電鉄平野駅、山下駅間のバスを、大和団地まで延伸してきたところである。

また、平成15年8月から9月にかけて、市民3000人を対象にアンケート調査を実施した結果、市立川西病院などの公共施設や地域を巡回するバスに対する市民ニーズが高いことが明らかになったことから、今後、その具体策について、全国各地の取り組みなども参考にしながら、検討していく考えである。

人権  
推進

## 「第二期男女共同参画プラン」

プロジェクトチームの取り組み状況は

**議員** 男女共同参画プランの五つの重点施策を具現化すべく、現在、庁内にプロジェクトチームが設置されているが、その取り組み状況を伺いたい。

**生活・人権部長** 本市では、平成15年度から、第二期の男女共同参画プランをスタートさせ、男女共同参画審議会を新たに設置するとともに、庁内の推進体制として、市長を本部

長とする男女共同参画推進本部を設置するなど、全庁的な取り組みを展開している。

具体的には、当該プランの中間年に当たる平成19年度までに、五つの重点施策を達成するため、推進本部幹事会の五つの部会とプロジェクトチームにより、アンケート調査をはじめ、必要な調査研究を進めているところである。

財  
政

## “総額管理枠配分方式”導入

平成16年度予算編成の考え方だす

**議員** 平成16年度予算編成においては、「総額管理枠配分方式」の導入により、各部に配分された財源枠の範囲内で事業計画等を策定することとされ、多くの部に経常的経費の一律5%カットで財源が配分されている。

市民サービスに直結する事業を安易にカットすることで、配分枠を達成しようとすることも懸念されるが、予算編成についての考え方を伺いたい。

**企画財政部長** 平成15年度に、行財政システムの抜本的改革を行った中で、市政の重要事項に係る最終的な意思決定機関として、市長、助役、収入役等による政策・戦略会議を設置したところである。

各部で示された事業計画等については、その戦略会議において、具体的内容の説明を受けることとしており、安易に市民サービスに直結した事業に切り込むことのないよう、慎重に対応していきたい。

財  
政

## 補助金制度の改革へ

“サンセット方式”導入の考えは

**議員** 15年度からの第二次行政SR作戦では、補助金の見直しも検討項目の一つとされており、これを機に、「協働とパートナーシップ（協力関係）のまちづくり」を推進するための補助金制度へと改革すべきである。

そこで、補助金が抱える問題の一つでもある既得権化に対し、一定の終期を設けるとともに、必要性がなければ補助金を廃止する「サンセット方式」を導入する考えはないか伺いたい。

**企画財政部長** 15年度当初予算における補助金の支出件数は155件で、金額にして20億5690万8000円に及んでおり、このうち、昭和の時代から支出しているものは全体の65.4%に上っている。

このような状況の下、15年10月に出された市補助金等審議会の答申では、補助期間を5年間に設定するなどの考え方が示されており、この答申を踏まえ、各所属において十分な審査を加えることで対応していく方針である。

総  
務

## “オストメイト対応”トイレ

公共施設に整備する考えはないか

**議員** オストメイト（大腸、小腸、直腸、膀胱等の悪性腫瘍疾患等のため、人工肛門・膀胱を使用している方）は、全国に20万人おられ、本市

においても、143人の方が社会参加されている。外見からは、判断しにくい障害であるため、福祉設備の整備が遅れているのが現状である。

そこで、公共施設のトイレについて、腹部に装着する袋（パウチ）を洗浄できる水洗装置を設置するなど、市役所1階座敷トイレなどを改造することはできないか。

**総務部長** 市役所1階北側の座敷トイレについては、重度障害者対応であり、オストメイト対応とするには、大幅な改造が必要となるため、1階中央の障害者用トイレをオストメイト対応とするよう検討していきたい。



本会議・委員会開催状況

11 月	12 月
13日 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会（猪名川上流広域ごみ処理施設組合について）	3日 ○第6回市議会定例会（第2日）
17日 ○広報委員会	
18日 ○議員協議会（実施計画、財政収支計画及び行政SR作戦について）	
20日 ○議会運営委員会	
25日 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会（猪名川上流広域ごみ処理施設組合について）	
27日 ○議会運営委員会	
28日 ○第6回市議会定例会（招集日）	
	○総務常任委員会
	○議会運営委員会

4日 ○第6回市議会定例会（第3日）	
8日 ○総務常任委員会	
9日 ○文教公企常任委員会	
10日 ○厚生経済常任委員会	
11日 ○建設常任委員会	
15日 ○議会運営委員会	
17日 ○第6回市議会定例会（第4日）	
	○総務常任委員会
	○文教公企常任委員会
	○厚生経済常任委員会
	○建設常任委員会
	○飛行場対策周辺整備調査特別委員会（テレビ受信障害補助事業制度の見直しに係る実態調査について）
	○まちづくり調査特別委員会（先進地行政視察について）
22日 ○第6回市議会定例会（最終日）	

○議会運営委員協議会（市制施行50周年関連事業の計画について）
○議会運営委員会
○広域ごみ処理施設調査特別委員会（先進地行政視察について）

1 月
5日 ○広報委員会
○議会運営委員会
9日 ○議会運営委員会
16日 ○議会運営委員会
19日 ○広報委員会
○飛行場対策周辺整備調査特別委員会（先進地行政視察について）
22日 ○第二名神高道路路周対策特別委員会（第二名神高道路等の動向について）

## ※受理した陳情※

- 障害者（児）医療費助成制度を国の制度とするよう国に求める意見書提出に関する陳情書
- 介護保険及び障害者支援費制度に係る事業を行う社会福祉法人の施設を国の「産休代替職員制度」の対象に回復するよう国に意見書の提出を求める陳情書
- 介護保険及び障害者支援費制度に係る事業を行う社会福祉法人の施設を国の「産休代替職員制度」の対象に回復するよう国に意見書提出を求める陳情書
- 障害者（児）医療費助成制度を国の制度とするよう国に求める意見書提出に関する陳情書
- 暮らしと健康などに関する要請書
- 政府に「イラクへの自衛隊派遣の中止を求める意見書」の提出を求める陳情
- 高齢者交通費助成事業補助金に関する要望書
- 精神障害者福祉施設に関する要望書



## 福祉

40歳・50歳 誕生日歯科検診  
実施する考えないか

**議員** 歯の欠損による影響は、噛む力が弱くなるばかりでなく、全身疾患を引き起こす可能性や、高齢になって介護度が重くなりやすいというデータもある。そこで、歯周疾患多発期の成人節目検診として、40歳、50歳の「誕生日歯科検診」に取り組む考えはないか。

**保健福祉部長** 本市の成人を対象とした歯科検診については、予防歯科センターで毎月2回実施している「一般歯科検診」のほか、保健センターの「基本健康診査」においても、月3回、歯科とのセット検診を実施しているところである。また40歳、50歳、60歳を迎えられた市民には、はがきにより、基本健康診査を勧奨す



る誕生日検診に取り組んでおり、無料歯科検診をセットで実施する旨ご案内しているところである。

今後とも、市歯科医師会等の協力を得ながら、歯科疾患の予防と早期発見事業に計画的に取り組んでいきたいと考えている。

## 福祉

「運転ボランティア」  
育成に向けた考え方聞く

**議員** 高齢者の方から、病院や買い物に行くのに交通の便が悪く困っているとの声が多く寄せられている。

定年後に、ボランティア活動をしたいと考えておられる方も多く中で、高齢者の方などを移送する「運転ボランティア」の輪をさらに広げていくことも可能と考えられるが、今後の方向について伺いたい。

**保健福祉部長** 14年度の運転ボランティアによる移送サービスは、1709件である。件数は増加傾向にあるものの、事故の補償や責任問題、道路運送法上の問題などにより、運転ボランティアの登録人数はほとんど変化なく、現在、21人といった状況に

## 都市整備

〈舎羅林山の開発行為〉  
許可に至った経緯問う

**議員** 舎羅林山の開発は、当初、県知事の開発許可や関係省庁からの優良宅地開発認定などを受けて進められてきたが、平成10年7月に工事が中断し今日に至っている。

この工事中断に至った主な要因としては、業者の財政基盤を表した申請内容に問題があったと推測もできるが、県が開発を許可するに至った経緯について伺いたい。

**都市住宅部長** 当該開発について

は、平成5年7月に県知事から開発許可を受け事業着手されたものである。

この許可を行う際には、関係法令で規定する当該開発行為を行うために必要な資力や、信用を持ち合わせているかどうかなどの基準に基づき審査が行われており、県からは、当該開発業者の提出した財政基盤に関する書類が条件に適合していると聞いている。

## 環境衛生

「猪名川上流広域ごみ処理施設」  
都市計画決定手続きの考え方聞く

**議員** 猪名川上流広域ごみ処理施設組合による環境影響評価準備書の縦覧（平成15年11月27日から15年12月26日までの間）とほぼ同時期に、同処理施設の都市計画素案の閲覧が始まっている。

本来、準備書の縦覧後に提出される住民意見や、市長意見などを尊重して作成される「環境影響評価書」が完成した後に、環境への影響等を見て、都市計画決定への手続きに入るべきと考えるがどうか。

**都市住宅部長** 都市計画決定については、処理施設の位置、面積等を定める内容となっているが、住民参加の観点から、わかりやすい手続きとするため、環境影響評価準備書の説明会等と合わせて、手続きに入ることが妥当と判断したところである。

今後、都市計画素案の説明会や公聴会を開催した後、都市計画審議会において、環境影響評価書に基づく議論などを経て、都市計画決定を行う予定である。

## 一般質問項目（掲載分を除く）

- 行政改革（新行政S・R作戦）における事業見直しの方向性、職員の意識改革並びに補助金見直しの進め方と市民への啓発について
- 審議会等の男女比率について
- 川西市市民憲章について
- 本市における職員の勤務管理について
- 「パブリック・コメント制度」の導入について
- 補助金申請における公算制の導入について
- 補助金審査における第三者機関の設置について
- 市の広報紙について
- 介護予防のメニューを贈与す考え方について
- 介護予防の指導者養成とボランティア活用について
- 母子健康手帳の見直しについて
- 市内の外国籍無年金障害者・高齢者の実態について
- 外国籍無年金障害者・高齢者問題に対する市の基本的な考え方について

- 幼稚園・ゴルフ場などの送迎バスを利用した高齢者等の外出サポートについて
- 猪名川上流広域ごみ処理施設組合との関係について
- 空きビル回収の経費削減について
- 都市整備公社への売却予定地について
- 「ごみ不法投棄防止」への取り組みについて
- こんにやく橋南詰階段及びスロープの安全対策について
- 中央北地区「まちづくり提案の基本件子」の考え方について
- 教職員の相談窓口設置について
- 多田東小学校校区に幼・保一貫の教育施設建設について
- 「校区審議会」の進捗状況について
- 「校区審議会」開催後の当市の所見について
- 長期に川西病院の患者数が減少している原因について
- 川西病院の経営改善の見通しについて
- 川西病院駐車場の有料化の考え方について

一般質問  
発言議員

(発言順)

菅原 巖  
向井 陽子  
久保 義孝  
角谷 悠子  
多久和 桂子  
住田 由之輔  
北上 哲仁  
岩田 秀雄  
越田 謙治郎  
黒田 美智  
安田 志司  
土谷 一郎  
大谷 真智子

## 議員の交通事故

1月5日、本市議会の議員同士が交通（人身）事故を起こし、加害者である村上祐章議員が、道路交通法違反（ひき逃げ）等容疑で緊急逮捕されました。市民の皆様へ、ご迷惑をおかけいたしましたことに対し、市議会として、心からお詫び申し上げます。ともに、今後、信頼回復に努めてまいります。主な経過は、次のとおりです。

- |  |   |
|--|---|
| 5日○交通事故一村上議員が緊急逮捕される                   | ○正副議長が村上議員と面談し、辞職を示唆                                  |
| ○議会運営委員会を開催（状況等の確認・今後の対応を協議）           | 14日○正副議長、議会運営委員会正副委員長が村上議員と面談し、辞職を示唆                  |
| ○村上議員が釈放される                            | ○村上議員が議長に辞職しない旨の上申書を提出                                |
| 8日○村上議員が議長に謝罪                          | ○村上議員が所属会派を退会   |
| 9日○議会運営委員会を開催（村上議員が謝罪・村上議員の意思確認等に関し協議） | 16日○議会運営委員会を開催（上申書の内容を確認・臨時市議会を開き村上議員の辞職勧告を決議することを決定） |

## 病院

市立川西病院 救急医療体制の充実へ  
「救急指定」に向けた取り組みは

**議員** 小児救急をはじめとした救急医療への市民ニーズが高まりつつある中で、市立川西病院に対しても、24時間体制の医療サービスが強く求められている。

救急医療体制の充実へ、市民にとって切実な問題であり、市立川西病

院における「救急指定」に向けた取り組み状況について伺いたい。

**病院事務長** 市立川西病院については、病院施設や診療体制上の問題など、克服すべき課題も多く、救急指定を受けるに至っていない。

そこで、救急指定を受けるための条件整備等について、院内で協議を進めてきた結果、救急指定に欠くことのできない常勤麻酔医師の確保のめどが立つとともに、医療技術職員の当直体制などの条件整備も整いつつあることから、16年度には、救急指定が受けられるよう、さらに努力していきたい。





# 常任委員会報告

今期定例会の常任委員会で審議された議案は、総務委員会4件、文教公企委員会8件、厚生経済委員会8件、建設委員会6件、四つの委員会に分割付託された補正予算案2件の計28件です。

ここでは、各委員会の審議における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

## 事務分掌条例の一部改正を審議 芸術・文化施設条例も 総務常任委員会

■川西市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、本市における新たな行政課題に柔軟かつ適切に対応するため、行政組織を再編整備しようとするものである。

**問** 本市の行政組織は、1～2年置きに再編整備が行われ、市民には分かりにくい面もあるが、今回、組織再編を行おうとする基本的な考え方を伺いたい。

**答** 今回の組織再編は、組織間のすき間を無くし、最少の人員で最大の効果を上げるため、また、市民の皆さんにできるだけご不自由をお掛けしないような組織とするために実施するものである。

**反対意見** 中央北地区の整備を強力に推進する組織再編も含まれており、本案には賛成できない。

**賛成意見** 組織再編に伴う今後の成果を確認する意味で、本案に賛成する。

■川西市芸術・文化施設条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、川西市文化会館及び川西市みづなホールの使用料の適正化等を図る

うとするものである。

**問** 今回、文化会館「大ホール」とみづなホール「ホール」に係る使用料を値上げしようとしているが、その具体的な理由を伺いたい。

**答** 両ホールの使用料については、過去から、近隣の同類・同規模施設よりも安く設定してきた経緯があることから、今回、類似施設と同程度に改正しようとするものである。

**反対意見** 今回の値上げは、芸術・文化の振興といった観点などから市の努力で回避すべきものであり、本案には賛成できない。

**賛成意見** 今後は、使用料を値下げすることで稼働率を上げる検討など、柔軟な発想で対処されるよう要望し、本案に賛成する。



## 留守家庭児童育成クラブ設置・管理条例の制定で論議 社会体育施設条例の改正も 文教公企常任委員会

■川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例の制定について

本案は、留守家庭児童の健全育成の向上を図るため、新たに条例を制定しようとするものである。

**問** 同クラブの育成料は、「児童1人につき月額4500円」と規定されているが、その積算根拠を伺いたい。

**答** 育成料の積算根拠は、総事業費から国・県の補助金を除き、受益者負担率を2分の1、登録児童数を500名として算出したところ、1人当たりの月額が約9000円となったことから、激変緩和措置を講じる必要があると判断し、4500円に設定したものである。

**修正意見** 有料化に関する規定を削除するとともに、規定全般の整備を行うべきである。

**反対意見** 若年世帯等に多額の負担を強いることなどから、修正案に賛成し、原案に反対する。

**賛成意見** 公平性の観点から、ある程度の受益者負担はやむを得ないと考えており、修正案に反対し、原案に賛成する。

■川西市社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、受益者負担の見直しにより使用料の適正化等を図ろうとするものである。

**問** 使用料の改定率は施設によって格差があるが、その理由を伺いたい。

**答** この改定率の格差は、各社会体育施設の運営経費等を計算した結果生じたものである。

**反対意見** 使用料の引き上げは、利用者に多大な負担を強いることなどから、本案には賛成できない。

## 出張所設置条例の一部改正を可決 敬老祝金条例の廃止も 厚生経済常任委員会

■川西市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、サービスセンターを行政センターに移行し、市民サービスの向上を図ろうとするものである。

**問** 今回の条例改正に伴い、これまでのサービスセンターの業務が拡充されるが、今後の職員配置の考え方について伺いたい。

**答** 現在、三つの行政センターと六つのサービスセンターがあり、各センターごとに、住民票交付等の取り扱い件数に差が生じている。

今後の職員配置については、公民館や各センターの相互応援体制も視野に入れながら、九つのセンターの総枠内で対応していく考えである。

■川西市敬老祝金条例を廃止する条例の制定について

本案は、急速な高齢化社会の進展に伴い支給対象者が増加したことなどから、同制度を廃止しようとするものである。

**問** 敬老祝金の支給状況や廃止に伴う影響額について伺いたい。

**答** この制度の支給状況は、平成13年度で1209万円、14年度で1306万7000円、15年度の決算見込みで1541万円となっており、16年度の影響額については1634万円と試算している。

**反対意見** 現在も敬老祝金を楽しみにされている方がおられることから、本案には賛成できない。

## 都市公園条例・下水道条例の一部改正を審議 建設常任委員会

■川西市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、受益者負担の見直しによる使用料の適正化を図るため、東久代運動公園の使用料を改定しようとするものである。

**問** 東久代運動公園と市民運動場（向陽台地内）では、施設の整備状況等に違いがあるが、使用料を同額にしようとする考え方を伺いたい。

**答** これらの施設については、効率的な運営を図るため、財団法人川西市体育・スポーツ振興事業団に管理を委託しており、自然条件などの違いはあるものの、同じ体育施設として維持管理していることが

ら、同一料金にしようとするものである。

**反対意見** 行政SR作戦の一環としてスポーツ面で市民負担を強いるものであり、本案には賛成できない。

■川西市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、下水道経営の基盤強化を図るため、平成16年度から18年度までの3カ年を算定期間として、一般汚水及び公衆浴場汚水に係る下水道使用料を平均24.9%引き上げようとするものである。

**問** 本事業では、一般会計から多額の繰り入れをしているが、使用料対象経費における公費負担のあり方について伺いたい。

**答** 下水道事業の経費については、一般会計から下水道事業会計への支出として認められた項目はあるものの、使用料で賄うことが基本であると考えている。

**反対意見** 使用料の大幅な値上げは、市民生活に大きな影響を与えることから、本案には賛成できない。



## 審・議・案・件

### ■全員賛成■

#### 〈条例の一部改正〉

- 川西市青少年野外活動施設条例（文教公企）
- 川西市出張所設置条例（厚生経済）
- 平成15年度川西市一般会計第5回補正（各委分割付託）
- 平成15年度川西市国民健康保険事業特別会計第3回補正（厚生経済）
- 平成15年度川西市老人保健事業特別会計第2回補正（同）
- 平成15年度川西市農業共済事業特別会計第1回補正（建設）
- 平成15年度川西市下水道事業特別会計第1回補正（建設）
- 平成15年度川西市住宅街区整備用地先行取得事業特別会計第1回補正（同）
- 平成15年度川西市病院事業会計第1回補正（文教公企）
- 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び兵庫県市町村職員退職手当組合

### 規約の変更（総務）

- 水稲無事もとし全交付（厚生経済）
- （仮称）日高国境ロー2棟建設工事請負契約の締結（建設）

### ■賛成多数■

#### 〈条例の制定〉

- 川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例（文教公企）
- 川西市敬老祝金条例を廃止する条例（厚生経済）
- 川西市事務分掌条例（総務）
- 川西市芸術・文化施設条例（同）
- 川西市立ギャラリーかわにしの設置及び管理に関する条例（文教公企）
- 川西市社会体育施設条例（同）
- 川西市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（同）
- 川西市都市公園条例（建設）
- 川西市下水道条例（同）
- 川西市一般職の職員の給与に関する条例（総務）
- 平成15年度川西市一般会計第6回補正（各委分割付託）
- 平成15年度川西市国民健康保険事業特別会計第4回

### 補正（厚生経済）

- 平成15年度川西市下水道事業特別会計第2回補正（建設）
- 平成15年度川西市介護保険事業特別会計第2回補正（厚生経済）
- 平成15年度川西市水道事業会計第1回補正（文教公企）
- 平成15年度川西市病院事業会計第2回補正（同）

### ■賛成少数■

#### 〈条例の制定〉

- 川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例修正案（文教公企）
- 政府に「イラクへの自衛隊派兵を中止する意見書」の提出を求める請願書（議会運営）
- 教育予算を増額し、ゆきとどいた教育支援を求める請願書（文教公企）
- 川西市留守家庭児童育成クラブの育成料有料化の白紙撤回を求める請願書（同）
- 2004年の年金改定に反対し、最低保障年金制度の創設を求める請願書（厚生経済）

【注】（ ）は付託された委員会です。

## 傍聴にお越しく下さい

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会をはじめ、常任・特別委員会など、すべての会議を公開しています。

これらの会議では、皆さんの日常生活に関わりの深い重要な事項が審議・審査されています。市の方針や議会活動を知るよい機会ともなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

なお、次の3月定例会は、2月末頃から開かれる予定です。これらの会議の開催日程等については、市議会事務局（TEL:740-1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp>）をご覧ください。

## 訂正とおわび

前号4面「老人保健事業」の記事で「月平均医療費は約72万4000円」とあるのは、「年間医療費は約72万4000円」の誤りでしたので、おわびして訂正いたします。